

とんぐり新聞

5月号

http://www.dongurinosato.com

毎月25日発行



5・6月のイベント見どころ

ふるさとふれあいウォーキング
歩かまい稲武

5/17 9:30~14:30

(日) 風薫る新緑の季節、
稲武の町並み、名倉川沿い7~8km
を歩こう!
募集期間~5/11(月) 当日参加も
ふるさとふれあいウォーキング実行委員会
TEL(0565) 82-2640

山里 どんぐり工房
体験 TEL(0565) 83-3838

5/2(土) キッズ"クッキング"
「子どもの日をお祝いしよう」

5/24(日) 草木染め 4/29.5/3(日)(土)
5/30(土) うどん作り 体験会も開催します!

どんぐり工房にて
ステンドグラスアート
作品展・開催!
見に来て下さい

4/25~5/10 入場 (土) (日) 無料 (木曜休)

どんぐり横丁の母の日
5/10(日) 花苗を女性 100名様
どんぐりの湯では女性風呂に
お花の飾りつけがあります!

どんぐり朝市 道の馬場
(予定) イベント会場
5/24(日) 9:00~12:00頃

おあいだいら
大井平のしゃくなげ
めんき 面の木の新緑

ほたる 6月下旬が見頃です。お楽しみに!

とんぐりの里いなぶのゴールデンウィーク

5/2・3・4・5 とんぐりの湯にて
(土・日・月・火) 湯舟にあひるを浮かします

5/5 ①11:00~ とんぐりの湯にて
(火) ②15:00~ よもぎのもちつき

さわやかな季節 せひ稲武へ遊びに来て下さい!

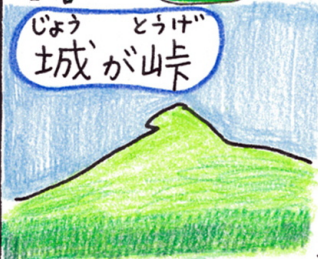
臨時休館日

6/16・17・18
(火)(水)(木)

設備点検のため
休館いたします



平成27年度のとんぐり新聞は「稲武の伝説」と
とんぐり工房のイベントを紹介します。5月は伝説です。



街の中心部より東に、ひときわ高くそびえて
いる山があります。標高889メートルの城が山
です。この山の頂上には昔、城があったと伝えら
れています。2アル程の平らがあり、以前は
土台石が並んでいたということですが、大東亜戦争
(第二次世界大戦)の時には、対空監視所がおかれまし
た。土台石は
このとき重たがされたのか今は見あたりません。

ここからは、白い雪を頂く加賀(石川県)の白山や、木曽(長野県)の
御嶽山の姿が見えます。また、美濃(岐阜県)の山々や、信州(長野県)
の池が平・野入の木山路峠を女台め、稲武を一望におさめることができます。
山城としては景色好きな場所で、戦国時代には木山路ののろし台・
野入城・峰山砦・真弓砦・武節城などの連絡場所として、重要な役割を
果たしていたということです。(話・藤綱秀雄さん)



その昔、小田木村にお竜という女の人が入り込んで
いました。その人は大変馬が大好きでした。特に
馬の病気やお産を軽くすることが上手であった
ということです。お竜が亡くなった後に、この人を
まつり供養をしました。段戸川の川岸に、二本の
杉の大木があり、お竜の霊をまつた時に植えられたものといわれています。
大木の根本の岩の上には、ささやかな自然石の塔があります。村人は、
毎年7月16日に、米や金銭を集めてこれを祭ることにしています。
中馬の盛んなころには、観音様をまつり、道中の無事を祈りました。
馬がお産をする時に、原をかけるご利益があってお産が軽くなり、望みの子馬が
生まれるというので、沢山のおまいりがあったといわれています。ここには弁財天と
馬豆観音がまつっており、昔は小田木村の地続きでありましたが、洪水のため
川向うとなってしまいました。(話・後藤幸雄さん)

昭和52年発行『稲武の伝説』より